

普及現地情報



発信年月日:令和7年(2025年)4月22日
所属名:東近江産普及課東部
番号:D25001
発信者名:井上、西村

令和7年度農業排水パトロールを開始

令和7年度の農業排水パトロールを4月16日より開始しました。各河川の調査ポイントの透視度調査と農業者への啓発活動を最終5月26日まで実施します。

東近江地域では、透視度の低下が課題となっている白鳥川や日野川等23河川33調査ポイントで透視度調査を実施しています。さらに、関係機関と連携し田植え関連作業の時期にあたる4月24日から5月12日にかけて、2市2町あわせて32集落を対象に各集落の役員とともにほ場を巡回し、強制落水等に対する指導・啓発を実施します。

昨年の管内平均透視度は25.8cmであり、一昨年と比較すると0.5cm高い結果となりました。過去5年間の平均透視度(4月17日から5月25日)と比較すると、昨年は1.2cm高い結果となります。

当課では、農業濁水流出防止に向け、パトロールと指導および啓発を強化し今後も活動していきます。



透視度調査



代かき作業の様子